



## しまねこ 奄美・沖縄

神々の島の、役立たずの天使たち 写真・木原盛夫

しまねこ 奄美・沖縄

神々の島の、役立たずの天使たち 写真・木原盛夫

### 【猫はどんな夢を見るのだろうか】

奄美や沖縄では、猫をマヤと呼ぶ。奄美には「マヤマヤするな」という方言があるが、これは「ブラブラ歩き回るな」「ウロチョロするな」という意味で、猫という動物が島人（シマンチュ）からどう思われているかよく分かる言葉だ。尤も「猫の手も借りたい」という諺があるくらいなので、全国的に猫はあまり役に立たない動物だと思われている節がある。でも、その如何にも役に立たなさそうな仕草や振る舞いが愛おしくて、アチコチの島へ行く度に、その姿を追いかけていた。

2010年10月20日、奄美大島を100年に一度と言われる豪雨が襲った。この豪雨から数日は、災害の様子が全国版のTVニュースでも報道された。普段は静かな島に自衛隊が上陸し、ヘリが空を旋回していた。避難所には、多くの報道陣も押し寄せた。

島の至る所で崖崩れが起り、道路が寸断され、海岸には大量の流木とゴミが散乱していた。確かに状況は大変だったが、それでも普通に暮らしている地域もたくさんあった。けれど被害の大きかった箇所ばかりが繰り返し報道され、TVニュース

を見ていると報道が現実を超えて乖離している感じがして気持ちがヒリヒリした。

居たたまれず海岸に行くと、コンクリートの護岸の上で、親猫が生まれたばかりの2匹の子猫にミルクを与えていた。その姿を見てなんだか救われた気持ちになった。

大変な災害だけれど鳥はなんとか普通に暮らしている。報道と現実が乖離していく中で、淡々と子猫にミルクを与える猫の姿を見て、その事を確認し安堵したのだと思う。猫はこれといって役に立つ事はしないけれど、そのマイペースな振る舞いが時に救いを与えてくれる。

亜熱帯のねっとりした空気に包まれて、トトロと微睡む時間。鳥の猫たちも住処にしているアダンの繁みを出て、コンクリートの護岸の上で四肢をグランと伸ばして寝そべっている。カメラのレンズを向けても睡魔に勝てないのか、チラッとこちらを睨んで、また夢の中に帰っていく。猫はどんな夢を見るのだろうか。



表紙 2011.1.8 奄美大島・大熊漁港

4 - 5 P

2011.9.25 奄美大島・朝仁海岸

6 - 7 P

2011.9.25 奄美大島・朝仁海岸

8 P

2011.7.4 奄美大島・朝仁海岸

9 P

2010.7.10 奄美大島・朝仁海岸







8



9

1 0 - 1 1 P

2010.6.30 奄美大島・朝仁海岸

1 2 - 1 3 P

2010.7.13 奄美大島・朝仁海岸

1 4 P

2011.12.31 奄美大島・朝仁海岸

1 5 P

2012.6.10 奄美大島・朝仁海岸

1 6 P

2010.8.6 奄美大島・名瀬

1 7 P

2010.8.6 奄美大島・名瀬



1 8 P

2011.1.18 奄美大島・名瀬

1 9 P

2011.12.13 奄美大島・名瀬

2 0 P

2010.10.22 奄美大島・朝仁海岸

2 1 P

2011.11.26 奄美大島・小宿

2 2 P

2012.1.26 奄美大島・名瀬

2 3 P

2010.8.6 奄美大島・名瀬







14



15



16



17



18



19





20



21





22



23



2 4 - 2 5 P

2010.8.21 奄美大島・名瀬

2 6 P

2010.7.12 奄美大島・名瀬

2 7 P上

2010.8.23 奄美大島・名瀬

2 7 P下

2012.1.21 奄美大島・名瀬



26



27

2 8 - 2 9 P

2012.1.21 奄美大島 奄美大島・名瀬  
3 0 P

2012.1.1 奄美大島・名瀬 おがみ山  
3 1 P

2011.5.15 喜界島・阿伝







30



31

3 2 - 3 3 P

2011.10.1 奄美大島・名瀬 おがみ山

3 4 P

2011.11.15 奄美大島・名瀬 おがみ  
山

3 5 P

2011.10.1 奄美大島・名瀬 おがみ山

3 6 P上

2010.10.26 奄美大島・名瀬

3 6 P下

2011.3.9 奄美大島・小湊

3 7 P上

2010.11.3 奄美大島・龍郷町大勝

3 7 P下

2010.11.20 奄美大島・名瀬

3 8 P

2012.4.7 奄美大島・笠利町喜瀬

3 9 P

2011.12.13 奄美大島・名瀬





34



35







and more...